

(仮称)鎌倉市雨水管理 総合計画の策定について

令和5年(2023年)10月19日
都市整備部 下水道経営課

目次

- 1 計画策定の背景
- 2 雨水管理総合計画とは
- 3 下水道浸水対策の展開
- 4 全体スケジュール

1 計画策定の背景

全国各地で水災害が激甚化・頻発化

気候変動

降雨量1.1倍、洪水発生頻度2倍(20世紀末比)

降雨量増大への対応

ハード整備の加速化・充実

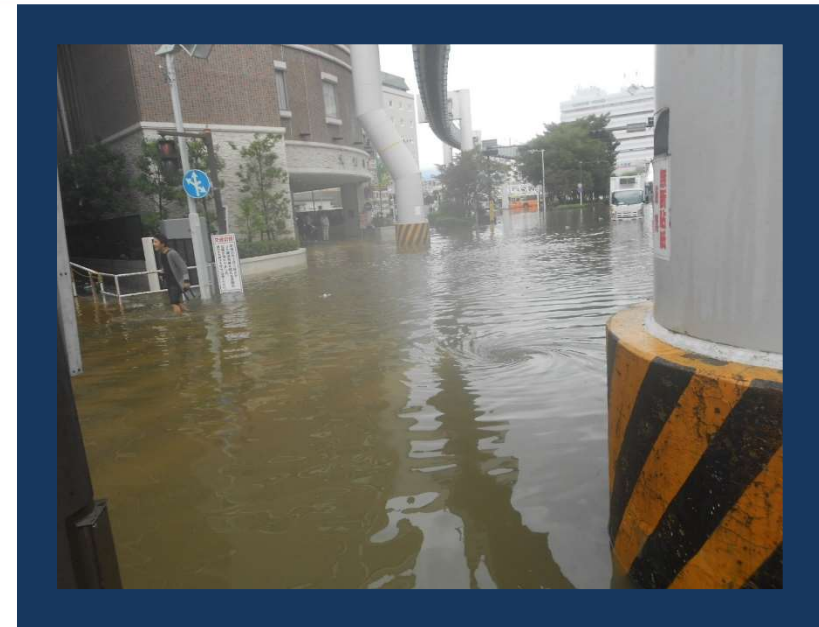
R3年6月・11月

「流域治水」の実効性を高める「流域治水関連法」の改正

下水道法、水防法、河川法、特定都市河川浸水被害対策法等
8つの関連する法律の改正を行った。

雨水管理総合計画策定
(下水道による浸水対策を実施するための基本計画)

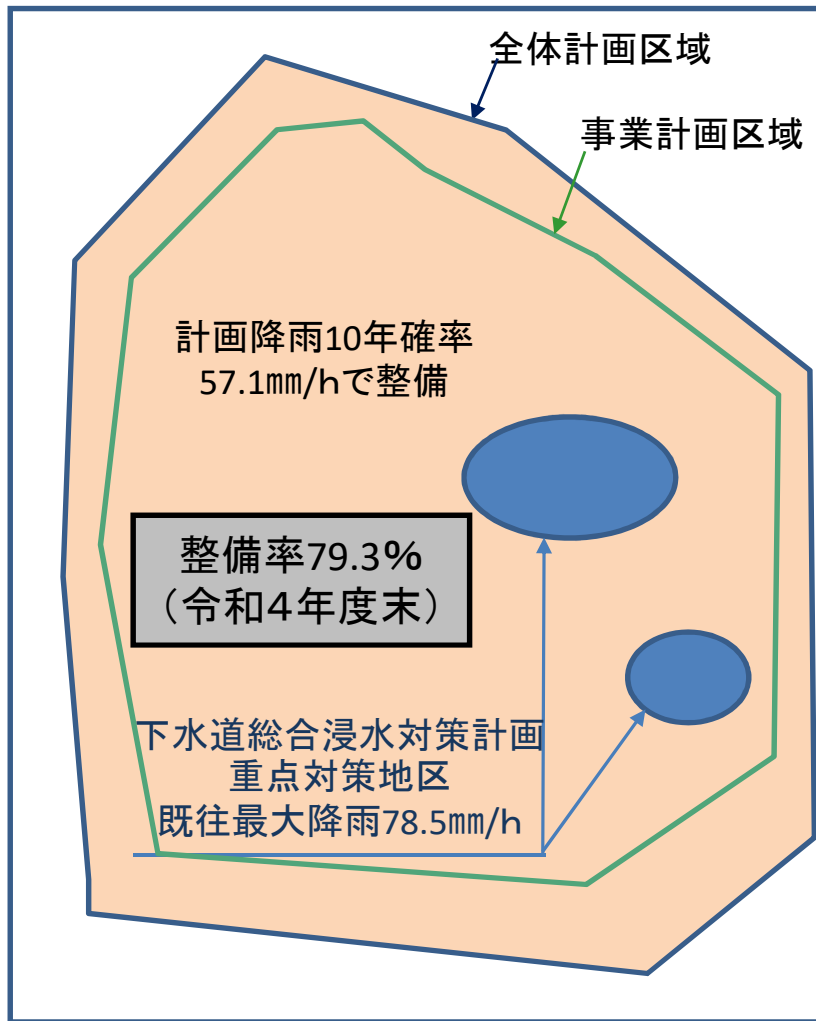
1 計画策定の背景



- 雨水排水施設整備のための財源確保や用地確保が課題となり、施設整備が進捗していない(雨水管渠整備率79.3%)
- 気候変動の影響により、浸水リスクが高まっており、浸水シミュレーション等を活用した計画の再検討が必要
- 浸水被害の防止に向けた雨水排水施設や貯留施設等の整備促進など雨水管理総合計画の策定が求められる

2 雨水管理総合計画とは 雨水の計画

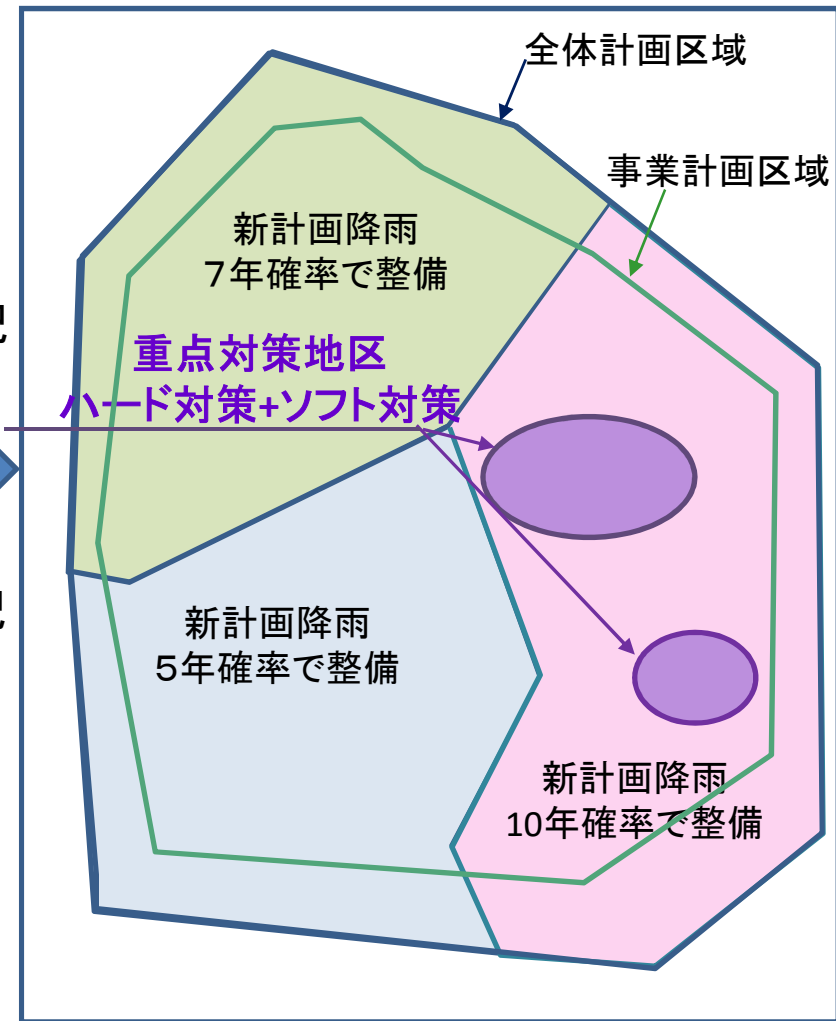
従来の計画イメージ



浸水状況を考慮

都市の集積状況を考慮

雨水管理総合計画イメージ



3 下水道の浸水対策の展開

「流域治水関連法」の改正

① 浸水シミュレーションによる内水浸水リスク評価

R4実施済み

② 雨水管理総合計画の策定

- 1) 雨水管理方針の策定.....
- 2) 段階的対策計画の策定.....

R5実施中

R6実施
予定

③ 事業計画の見直し

R7以降
実施予定

下水道法第4条により下水道事業者は事業計画を定めなければならない

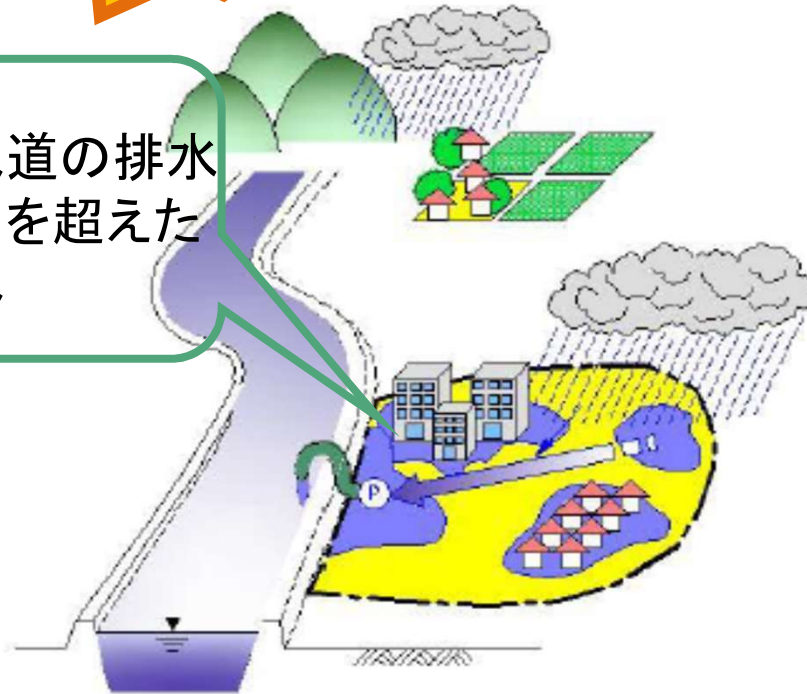
④ 対策計画の実施

3 下水道の浸水対策の展開

① 浸水シミュレーションによる内水浸水リスク評価

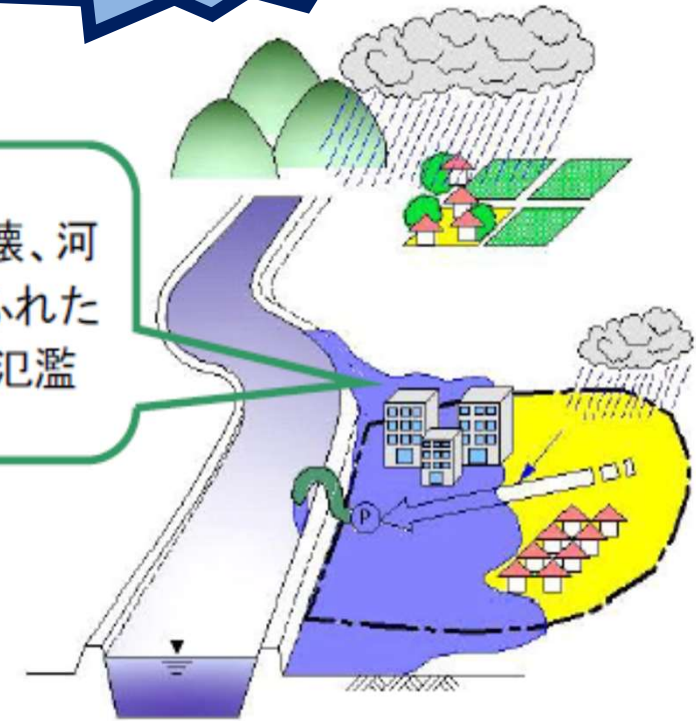
内水浸水

下水道の排水能力を超えた浸水



外水浸水

堤防の決壊、河川からあふれた水による氾濫



出典：内水浸水想定区域図作成マニュアル(案) 令和3年7月
国土交通省 水管理・国土保全局下水道部

3 下水道の浸水対策の展開

R4実施済み

① 浸水シミュレーションによる内水浸水リスク評価

- 気候変動を踏まえた**計画降雨**の算定
 - 現行計画降雨・・・昭和17年(1942年)～昭和41年(1966年)9観測所のデータから計画の10年確率降雨(57.1mm/h)を算出

浸水被害防止のための
下水道の整備目標の降雨

- 新計画降雨・・・・昭和51年(1976年)～令和3年(2021年)3観測所(横浜、辻堂、三浦)のデータから5年、7年、10年の各確率降雨を算出
 - 5年[55.5 mm/h]、7年[57.4 mm/h]、10年[59.7 mm/h](精査中)

近年の降雨
特性を反映

- 複数の降雨での内水浸水シミュレーションの実施
 - ✓ 新計画降雨(5年、7年、10年の確率降雨)
 - ✓ 既往最大降雨[78.5 mm/h]
 - ✓ 想定最大規模降雨[153.0 mm/h]

20%増
(10分間降雨換算値)

- 浸水が想定される場所や浸水範囲、浸水深を把握(浸水リスクの想定)

3 下水道の浸水対策の展開

②雨水管理総合計画の策定

1) 雨水管理方針の策定

R5実施中

- 計画期間
 - ✓ 当面(概ね5年)、中期(概ね10年)、長期(概ね20年)の目標設定
- 検討対象区域の設定
 - ✓ 浸水被害の発生状況や浸水リスク、資産、人口等の集積状況を勘案し設定
- 浸水要因の分析と地域ごとの課題整理
- 地域ごとの整備目標・対策目標の検討
 - ✓ 浸水リスクや都市機能の集積状況等の評価に応じ、きめ細やかに設定
- 段階的対策方針の策定
 - ✓ 当面、中期、長期の段階に応じた対策メニュー案について、地域の実情に応じた対策を検討し抽出する。

3 下水道の浸水対策の展開

②雨水管理総合計画の策定

R6実施予定

2) 段階的対策計画の策定

- 段階的対策計画の策定
 - ✓ 計画降雨に対するハード対策
 - ✓ 既往最大規模降雨に対するハード対策、ソフト対策
- 財政計画の策定

3 下水道の浸水対策の展開

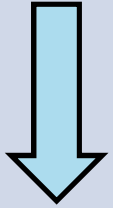
③事業計画の見直し

R7以降
実施予定

事業計画

- 事業計画とは
 - ✓ 5～7年で実施予定の下水道の配置等を定めた計画で、下水道法第4条で下水道事業者には計画策定が義務付けられています。
- 事業計画への記載事項等(下水道法第5条)
 - ✓ 優先的に整備する区域・事業を計画降雨とともに位置付け
 - ✓ 中長期を含めた整備方針を明記
 - ✓ 計画降雨相当の降雨による浸水被害の発生を防ぐべき区域の公表

4 全体スケジュール

R4(2022)年度	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度以降
<ul style="list-style-type: none"> ・内水浸水シミュレーション ・内水浸水想定区域図の作成 	<p style="text-align: center;">雨水管理方針策定</p> <p>当審議会で「雨水管理総合計画」の概要報告</p>	<p style="text-align: center;">雨水管理総合計画策定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 当審議会で「雨水管理総合計画(素案)」に対する意見聴取 ・ パブリックコメントの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業計画の見直し <div style="text-align: center;">  </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施策の展開 (ハード対策・ソフト対策の実施)

以上で、説明を終わります。